



# 核兵器禁止条約 1月22日に発効

2020年12月8日 武器はいらない核もいらない 平和を守る全国母親連鎖行動

## 被爆75年 核兵器は国際法違反に

2017年に国連で採択された核兵器禁止条約は、10月24日批准国が50か国に達し、来年1月22日に発効することになりました。被爆75年の今年、まさに歴史的なことです。

条約は、核兵器を非人道的で違法なものと規定し、核兵器の開発、製造、保有、実験、配備、使用、使用の威嚇など、核兵器に関わるあらゆる活動を禁止するものです。条約が発効すると、このような国は国際法に違反している国家だとみなされます。

核保有国や日本などはこれまで、条約は実効性がないと攻撃してきましたが、アメリカが反対した「対人地雷禁止条約」などの先例をみても、条約が国際社会を動かしてきたのは明らかです。

しかし、日本は唯一の戦争被爆国でありながら、条約に参加しようとしていません。

### アメリカの核の傘・核抑止力は本当に必要？

日本が条約に参加しないのは、アメリカの核の傘(核抑止力)が有効だと考えているためです。核の傘とは核兵器による脅しです。核抑止力に頼ることは、際限のない核軍拡競争を招きます。このようなことで本当の平和は守れるのでしょうか？

国際紛争は叡智を集めて平和的な外交で解決させましょう。

### 唯一の被爆国 日本も参加を

日本が条約に参加するためには、核の傘からの離脱、例えば「非核三原則」を法制化して非核日本を宣言すれば可能です。悲惨な核の被害を経験した日本にとって、「核を持たず、つくらず、持ち込ませず」は多くの国民の願いです。

日本の被爆者の声から生まれたこの条約に、日本政府が一日も早く署名・批准して、真に世界の平和に貢献できる存在になつてほしいと私たちは願っています。

### 日本の防衛費 5.5 兆円 (2021 概算要求)

日本の軍事費は年々増え続け、毎年過去最高を更新しています。

アメリカの核の傘に頼る日本は、軍備増強を求めるアメリカの要求に応え、1機100億円以上もする米製の最新鋭戦闘機を毎年何機も購入しています。

1兆円あれば20人学級を実現できる小中高教員10万人の増員が可能です。

辺野古の新米軍基地建設には2.5兆円かかりますが、それだけあれば新型コロナウィルスで疲弊した医

療機関の支援に回せます。

税金は軍備ではなく、命とくらしを守るために使わせましょう。



いのち 生命を生み出す母親は いのち 生命を育て いのち 生命を守ることをのぞみます

連絡先 静岡県母親大会連絡会 静岡市葵区春日 2-9-1 Tel&Fax 054-253-6081